

未来の音楽隊員に楽器指導



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は6月16日（日）新潟県立新井高等学校において、陸上自衛隊東部方面音楽隊（隊長 3陸佐 森良司）による新井高校吹奏楽部員生徒23名に対する楽器指導会を支援しました。

開始に先駆け音楽隊との対面式が行われ、代表生徒からは「貴重な体験なので、この機会に沢山の事を学びたい」「自分が伸ばしたいところを吸収し、今後の音楽に活かしたい」とのレッスンへの意気込みが聞かれました。

その後、各パートごとに別れ約2時間の特別レッスンが行われ、生徒達はどのようにしたら良い音ができるかを分かりやすく説明・指導を受け、プロのテクニックや音楽の楽しさなどを学んでいました。



閉会式では、代表生徒から「ビブラートのかけ方や低音の出し方を教えてもらってよかった。また音楽隊を目指したい気持ちが芽生えました」「わからないことを質問したら、分りやすく教えて頂けて良かった。今後の演奏では金賞を取れるように頑張ります」と音楽隊に対し感謝の言葉が伝えられました。





最後に玄関前で記念撮影を実施し、終了後帰隊する音楽隊員を全員で手を振って見送り楽器指導会は終了しました。

新潟地本は、今後も楽器指導を通じて生徒の演奏技術向上に協力するとともに更なる自衛隊への親近感の醸成に努めていきます。